

2021年6月17日

各 位

株式会社ビーマップ
有限会社菁映社
株式会社フジテレビジョン

古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」が全国展開開始 川越市と静岡市(駿府)から拡大スタート

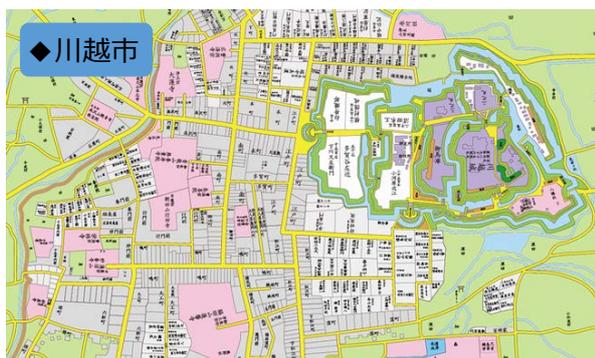


株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉野 文則、以下ビーマップ)、有限会社菁映社(東京都豊島区／代表者：旗禮 直喜)、株式会社フジテレビジョン(東京都港区／代表者：宮内 正喜)から構成される大江戸今昔めぐり製作委員会(以下、製作委員会)が提供するスマートフォン向け古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」(以下、本アプリ)が2021年4月に50万ダウンロードを達成しました。

2017年12月のサービス開始以来、古地図ファンや街歩き愛好者のみなさまに支えられてこの節目に到達したことを記念して、2021年6月21日よりエリア拡大と法人向け開発キット無償貸し出しの2つの展開を開始します。

1. 江戸以外のエリアの古地図に対応します

古地図の対応エリアを江戸以外の全国に拡大します。第一弾は川越市と静岡市(駿府)です。



《川越・駿府の古地図(部分)》

川越藩の城下町として発展し、現在は小江戸と呼ばれ多くの観光客を集める川越市。大江戸今昔めぐりへの対応によって、街歩きが一層楽しいものになります。川越市の古地図は、製作委員会が基本地図を作成し、川越市に拠点を置き、冊子「川越城下重ね地図」を販売するなど古地図活用に実績を持つ株式会社櫻井印刷所(埼玉県川越市／代表者：櫻井 理恵)が詳細地図を作成するコラボレーションによ

て地図を完成させます。また、今回のエリア拡大に際しては行政から支援をいただいております。川越市長・川合善明様より「川越の新しい魅力を感じていただける」とのお言葉が寄せられています。

また、対応エリアに静岡市が新たに加わります。駿府とも呼ばれた静岡市は、徳川家康による江戸時代初期の大御所政治では実質的な首都として機能し、江戸や京・大坂に並ぶ大都市として栄えました。静岡市は製作委員会が基本地図を作成した上で、古地図ファンの方々にその地図のキャプチャー画像と詳細情報をアップロードしていただくことで地図を完成させていきます。

その他の地域につきましても、江戸時代の古地図を作成したいとお考えの自治体等と協力し、対応エリアを広げてまいります。ご興味をお持ちの自治体関係者様からのお問い合わせをお待ちしております。

■川越市長 川合善明様からのお言葉

川越市は、現在では三十五万人が暮らす埼玉県南西部の中心都市です。

蔵造りの町並みや古い伝統を誇る神社仏閣、本丸御殿に往時を偲ぶ川越城跡など、多くの観光客の皆様「小江戸」の風情を楽しんでいただいております。

この度、古地図アプリ「大江戸めぐり」の対応エリアに川越がとりあげられることで江戸時代後期の川越の様子が、皆様の目に浮かぶように想像いただけるようになりました。

観光客の皆様や市民の皆様が何気なく散策しておられる道が、数百年以上前には、江戸城の北の守りとして重きをなした川越城の馬出の一部であったり、城下町の区割をなす路地であったりと興味が尽きません。童謡「とおoryんせ」発祥の地である「いわれ」となった神社も城内にあったとわかります。

川越を訪れていただく皆様に川越の新しい魅力を感じていただけるものと期待しております。

2. 法人向け開発キットの半年間無償貸し出しを行います

本アプリで利用できる古地図は以前より法人向けにAPIで提供しています。このAPIを含めた法人向け開発キットの無償貸し出しを開始します。半年間ご利用いただけますので、ご興味をお持ちの企業様や団体様は既存のアプリやサービスに古地図を組み込む開発を気軽にお試しになれます。

■アプリ「大江戸今昔めぐり」概要

本サービスでは、ベースとなる江戸末期の古地図を、人の手による「完全描き起こし」で再現しました。スマホ上で現代図と古地図を重ね合わせることが容易になり、文字も見やすくなりました。さらに、地図の透過度を自由に変えられる機能も搭載。スマートフォンや、タブレットでご利用可能です。

■ホームページ

<http://www.edomap.jp/>

■ダウンロード



App Store



Google Play

■ スポット情報協力

猫の足あと(<https://tesshow.jp/>)

■ 「川越城下重ね地図」 冊子販売(発売元 株式会社櫻井印刷所)

ECサイト「文星舎」でご購入いただけます。

<https://sakuraip.official.ec>

■ 地図に関わる許諾表示

大江戸今昔めぐり製作委員会提供の“大江戸今昔めぐり”サービスにおける、御府内図の復元古地図の著作権は「(有)菁映社、(株)A P Pカンパニー、中川恵司」に帰属します。

現代地図、航空写真は、Google マップを利用しています。

※ Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Googleマップ、Googleマップロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

※Apple ロゴ、iPad、iPhone、iOSは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

※その他の製品名および企業名は、各社の商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ モビリティ・イノベーション事業部 担当：西沢

電話：03-5297-2182

お問い合わせフォーム <https://www.bemap.co.jp/contact/contact.php>

ビーマップは、交通、通信、放送、流通、外食と社会の
インフラになるサービスを高度な技術で支えています

